



# 医療法人 八重瀬会 同仁病院

宮古同仁医院より  
**創立100周年**  
Since 1918

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1丁目37番12号

TEL 098-876-2212(代表) FAX 098-876-4209

URL ( <http://www.yaese.or.jp/home/> )

歯科口腔外科直通: 098-876-4357 / 0120-68-0469



歯科医師臨床研修施設

## 八重瀬会の理念

我々は一視同仁(すべての人を平等に)の基  
正確な診断  
適切な治療  
良質な対応  
で地域に根ざした第一線の医療をめざします

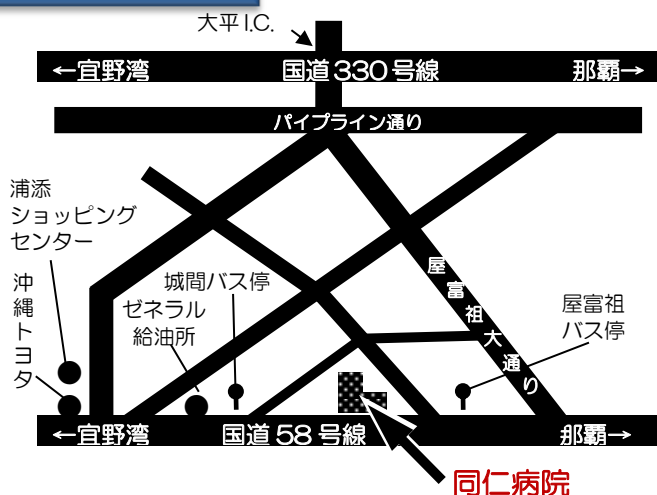
## 沿革

- 1985(昭和60年) 同仁病院 設立
- 1987(昭和62年) 歯科設置
- 1996(平成8年) 歯科口腔外科標榜
- 1999(平成11年) 大規模増改築
- 2002(平成14年) 歯科医師臨床研修施設指定  
(厚生労働省発医政第0401001号)
- 2002(平成14年) 日本医療機能評価機構認定(ver.3)取得
- 2008(平成20年) 日本医療機能評価機構認定(ver.5)更新
- 2008(平成20年) 地域歯科医療支援病院
- 2011(平成23年) 電子カルテ・オーダーリングシステム導入
- 2013(平成25年) 日本医療機能評価機構認定(ver.6)更新
- 2014(平成26年) MRI導入
- 2016(平成28年) 歯科ユニット リニューアル
- 2018(平成30年) 同仁病院創立100周年
- 2021(令和3年) 南新館(手術室・腎センター・ホール etc) 完成

## 診療科・センター・専門外来

- 内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科  
・腎臓内科・小児科・外科・消化器外科・肛門外科  
・整形外科・泌尿器科・皮膚科・形成外科・麻酔科  
・放射線科・**歯科・歯科口腔外科**・リハビリテーション科
- 内視鏡センター・腎センター
- 胃腸科・乳腺外科・甲状腺外科・膠原病内科・血液腫瘍内科・骨軟部腫瘍外科・脊椎脊髄外科・外傷外科・膝関節外科・スポーツ整形外科・股関節外科・血液腫瘍小児科・小児発達障害・女性漢方専門外来・禁煙外来

## アクセス



## 歯科口腔外科診療体制

| 受付時間        | 月 | 火 | 水 | 木   | 金   | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|-----|-----|---|---|
| 8:30~12:00  | ○ | ○ | △ | ○   | OPE | ○ | ○ |
| 13:30~17:00 | ○ | ○ | △ | OPE | ○   | ○ | △ |

■休診日: 日曜日午後・水曜日・祝祭日

### バスの場合

屋富祖バス停から国道58号線を北へ約5分。  
城間バス停から国道58号線を南へ約5分。

### 自動車の場合

58号線北方向から 城間バス停を過ぎて300m 国道沿い  
屋富祖大通りから 同仁病院通りへ入り1分。  
城間大通りから 城間薬房さん交差点を58号線向けに入りすぐ。



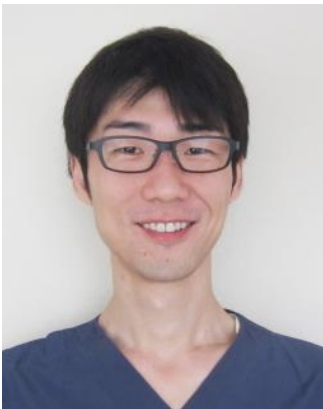
## 医員紹介



### ■ 部長／医局長／CS 委員会 委員長

よしだ まこと  
吉田 誠

昭和 63 年 日本歯科大学歯学部卒業  
歯学博士  
厚生労働省指定 歯科医師臨床研修指導医  
日本歯科大学附属病院 臨床講師



### ■ 医員

つむら や ともゆき  
圓谷 智之

平成 19 年 日本歯科大学歯学部卒業  
平成 26 年 琉球大学大学院修了  
医学博士  
日本生理学会認定 生理学エディター  
厚生労働省指定 歯科医師臨床研修指導医



### ■ 臨床研修医

当科では 2002 年より歯科医師臨床研修施設指定を受け、日本歯科大学附属病院を管理型施設とした複合研修の形式で、毎年 1～2 名の臨床研修歯科医をマッチングにより受入れ、病院歯科に特化した臨床研修を行っております。

歯科疾患をより広い視野に立って検討することは歯科医師にとって必須であり、歯科医師の第一歩としての卒後臨床研修において病院歯科の診療体制を経験することはとても有意義なことと考えております。

われわれは敷居の低い病院歯科を目指します。

お気づきの点やご要望などがございましたら、どうぞお気軽にお申し付け下さい。



## 対応状況

|        | 内容                       | 対応 | 備考                                 |
|--------|--------------------------|----|------------------------------------|
| 口腔外科治療 | 埋伏智歯の抜歯                  | ○  |                                    |
|        | 炎症                       | ○  |                                    |
|        | 口腔粘膜疾患                   | ○  |                                    |
|        | 良性腫瘍                     | ○  |                                    |
|        | 悪性腫瘍                     | ×  |                                    |
|        | 顎関節疾患                    | ○  |                                    |
|        | 嚢胞                       | ○  |                                    |
|        | 補綴前処置(骨隆起, 小帯など)         | ○  |                                    |
|        | 唇顎口蓋裂                    | ×  |                                    |
|        | 顎矯正手術                    | △  |                                    |
|        | 唾液腺疾患                    | ○  |                                    |
|        | 外傷                       | ○  |                                    |
|        | 神経疾患                     | ○  |                                    |
|        | 心因性疾患(舌痛症など)             | ○  |                                    |
|        | 歯牙移植                     | ○  |                                    |
|        | 薬剤関連性顎骨壊死                | ○  |                                    |
|        | 救急処置                     | △  | ※時間外や手術中などは困難な場合があります, 相談が必要になります。 |
| 歯科治療   | 一般歯科治療                   | △  | ※当院入院患者さんの治療が中心になります               |
|        | 有病者歯科治療                  | △  | ※観血的治療が中心になります                     |
|        | 矯正歯科治療                   | ×  |                                    |
|        | 小児歯科治療                   | ×  |                                    |
|        | 訪問歯科診療                   | ×  |                                    |
| その他    | 歯科インプラント治療               | ×  |                                    |
|        | 入院治療                     | ○  |                                    |
|        | 全身麻酔下 手術                 | ○  |                                    |
|        | 全身麻酔下 歯科治療               | ×  |                                    |
|        | 笑気吸入鎮静法下 手術              | ○  |                                    |
|        | 笑気吸入鎮静法下 歯科治療            | △  | ※観血的治療が中心になります                     |
|        | 周術期口腔機能管理                | ○  |                                    |
|        | 金属アレルギー検査                | △  | ※当院皮膚科への紹介となります                    |
| 設備     | 異物誤飲・誤嚥                  | △  | ※当院内視鏡センターでの対応となり, 事前連絡が必要になります。   |
|        | CT                       | ○  |                                    |
|        | MRI                      | ○  |                                    |
|        | 超音波 Bone Surgery (Piezo) | ○  |                                    |
|        | レーザー                     | ×  |                                    |

○:可能, △:条件付き(要相談), ×:不可能

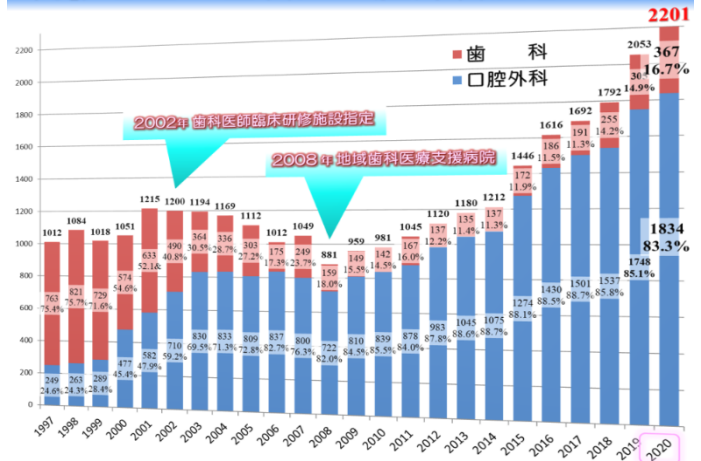


## 実績

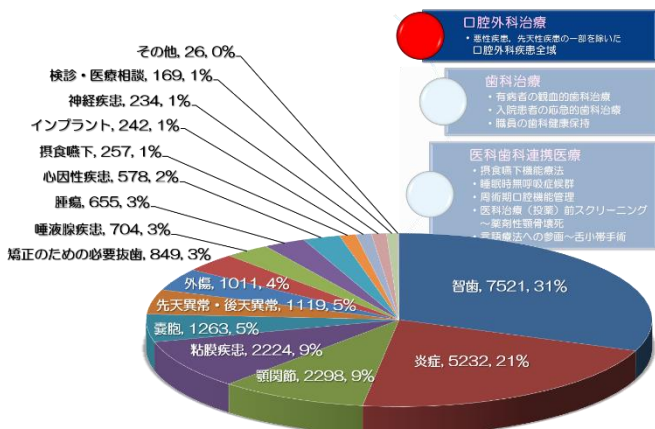
### 初診患者・紹介率の推移



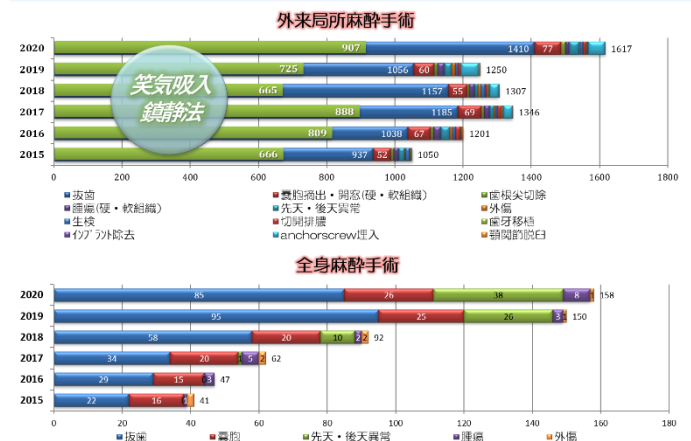
### 初診患者・歯科／口腔外科疾患の比率



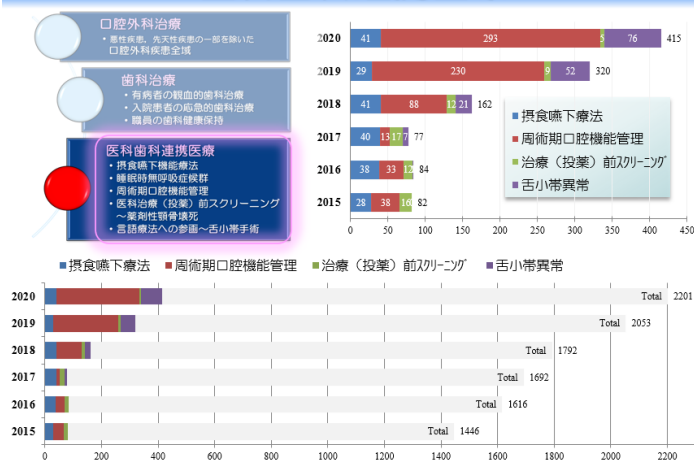
### 口腔外科疾患分類 (1997～2020)



### 過去6年間の手術件数



### 医科歯科連携医療





## ■医療連携

当科は病院歯科としまして、診査・診断・治療上関連性のある診療科と密に連携し、“口腔外科治療”，“有病者の歯科治療”，“医科歯科連携治療”を診療の3本の軸として、外来・入院診療を行っております。

また、周囲の医療施設との病診・病病連携を大変重視しており、一般歯科診療所をはじめ諸施設の先生方との円滑な医療連携を形成させていただくことにより、病院歯科の特徴を活かした診療体制づくりに積極的に取り組んでおります。

迅速な対応と安全確保を心掛け、患者さん

さんはもちろんのこと、先生方のお役に立つことができますよう尽力する所存でございますが、先生方に支えていただきながら診療にあたっておりますがゆえ、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

密な医療連携

病診・病病連携

### ■ 診療体制の3本の軸 ■



## ■笑気吸入鎮静法

歯科治療に対し、不安や恐怖を感じるという患者さんは少なくなく、口腔外科処置においては、一層増強することは想像に易く、患者さんに優しい口腔外科診療を考えた時、精神鎮静法の存在は大きいと考えます。当科では、全身麻酔、静脈内鎮静法に加え、外来診療において容易な方法で効果が期待できる笑気吸入鎮静法を取り入れております。

2001年の導入から2020年12月までの20年間で、9551件の症例に施行しており、2012年に行ったアンケート調査では、約6割の患者さんが「快適」とされ、「鎮静後“不安度の減少”がみられた」との回答は7割を超えました。そして9割以上の方が「機会があれば再度受けたい」と賛同され、「リラックスして処置を受けられ良かった」などの感想が多く寄せられ、その有用性が伺える結果でした。紹介患者さんへの施行による満足度の向上は、病院歯科の推進する病診連携のひとつの懸け橋になるとも考えられ、今後、さらに安全で安心の優しい医療に取り組んでいきたいと考えております。



## ■当科からのお願い

当科では患者満足度(customer satisfaction)の向上を常に意識しております。

患者さんをご紹介いただく際に、初診患者の円滑な受入れ、待ち時間対策の目的に、事前に当科受付まで、“患者様ご本人より予約のご連絡”をいただけますよう、説明を添えていただけましたら幸いです。



## ～連携部署よりひとこと～

### 整形外科

院長代理・整形外科部長 山内裕樹

骨粗鬆症患者が激増している中、骨粗鬆症薬投与が必要な際にも ARONJ 予防のために当科と密な連携をとっております。

また当科は県内有数の人工関節置換術施行施設ですが、感染対策のため術前から口腔内チェックを依頼しており、周術期口腔機能管理を行う事で、当院ならではの安全な手術を施行できております。

### 内視鏡センター

内視鏡センター長・内科部長 山城惟欣

同仁病院では歯科口腔外科、消化器科の密接な連携のもと、入り口から出口まで切れ目のないトータルな医療を提供しております。

特に摂食嚥下療法においては口腔機能および嚥下機能を総合的に評価し、患者さん個々の状態に合わせた言語聴覚士による最適な嚥下リハビリを通して経口摂取回復に向けて全面的にサポートいたします。

また、諸先生方の歯科医院における診療中の異物誤飲に対しましても、診療時間内のみではありますが即座に対応致しますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

### リハビリテーション科

リハビリテーション科部長 立津 統

リハビリテーション科では主に言語聴覚士 (ST) が連携し、定期的なミーティングのもと摂食嚥下機能療法における摂食嚥下評価 (VF・VE 検査を含む) や口腔ケア、食形態調整などを行い患者さんの情報共有に取り組んでいます。

また舌小帯短縮症が原因の構音障害の患者さんに対し、術前術後の構音や口腔運動機能の評価、正しい構音を習得するために必要な練習や指導を行っています。特に術後のリハは重要ですので早期からリハ開始し、構音改善に努めています。

### 入退院支援センター

看護部 主任 東濱幸恵

入退院支援センターでは、退院後の問題点・方向性を入院前から見据え、患者さんが安心して入院生活を過ごせるよう、他職種が情報共有して活動している部署です。

その中で、入院前の入退院支援外来の際に、周術期の口腔ケアが必要な患者さんには歯科衛生士による面談も行っております。

また、手術目的の患者さんだけでなく、化学療法やターミナルの患者さんにも同様に歯科衛生士に介入して頂いております。

入院疾患とは別に口腔内の問題も持っている方も多く、「実はずっと気になっていたけど、そのままになっていたの。今日相談できて良かった」などの声も頂いております。

今後も歯科口腔外科と連携しながら、患者さんが安心して過ごしていけるよう、それを支える部署を目指してまいります。

### 地域医療連携室

私たち地域医療連携室は、地域医療機関と円滑に連携が進む窓口として、日々業務を行っております。

お問い合わせなどがございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

◇地域医療連携室

玉城・新垣 (医療ソーシャルワーカー)

TEL : 098-870-5375 (直通)

FAX : 098-874-7033 (直通)